

作成日 1997年 5月 1日  
改訂日 2014年 3月 4日

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名	電解液 S-202		
会社名	株式会社 中央製作所		
住所	名古屋市瑞穂区内浜町24番1号		
担当部署	研究開発部		
電話番号	052-821-6196	F A X	052-823-2796
整理番号	S - 2 0 2		

## 2. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物		
化学名 (又は一般名)	硝酸アンモニウム, チオシアン酸アンモニウム水溶液		
成分及び含有量	硝酸アンモニウム 24%	チオシアン酸アンモニウム 4%	水 72%
化学特性 (化学式)	$\text{NH}_4\text{NO}_3$	$\text{NH}_4\text{SCN}$	$\text{H}_2\text{O}$
官報公示整理番号	1-395 (化審法)	1-142 (化審法)	
C A S No.	6484-52-2	1762-95-4	
毒劇法	非該当	非該当	
P R T R 法	非該当	非該当	

## 3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	: 飲みこんだ場合の血圧低下
有害性	: 特にないが, 誤飲すればメトヘモグロビンの形成と血圧を低下させ, めまい, 頭痛, 嘔吐, 下痢等の症状が現れる。
環境影響	: 水生生物に有毒である。
物理的及び化学的危険性	: 不燃性であるが, 加熱すると有害な一酸化窒素, 二酸化窒素が生成する。
主要な徴候	: 誤飲した時のめまい, 頭痛
分類の名称 : (分類基準は日本方式)	結晶は酸化性物質

## 4. 応急措置

皮膚に付着した場合	: 直ちに付着部または接触部を多量の水で十分に洗い流す。
眼に入った場合	: 直ちに流水で 15 分間以上洗い流し, 異常を訴える場合, 眼科の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 毛布等で保温して安静にさせる。多量の水または食塩水を飲ませてはかせる。患者に意識がない場合には, 口から何も与えてはならないし, 吐かせようとしてもいけない。速やかに医師の処置を受ける。

## 5. 火災時の措置

消火剤	: 大量注入
使ってはならない消火剤	: なし
火災時の特定危険有害性	: 一酸化窒素, 二酸化窒素, アンモニア, 硫化水素ガスが発生する。
特定の消火方法	: 硝酸アンモニウムとチオシアン酸アンモニウム自体は不燃性であるが, 周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。
消火を行う者の保護 (保護具等)	: 一酸化窒素, 二酸化窒素, アンモニア, 硫化水素ガスに対する防毒マスク

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：必要に応じて保護具を着用する。

環境に対する注意事項：河川，湖沼に直接流入させない。

除去方法：漏洩物をできる限り容器に回収し，漏洩した場所は大量の水で洗い流す。

二次災害の防止策：この物質と可燃物との接触を防止する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：皮膚等に付着させないように注意する。

有機物，いおう，りん等可燃性物質と混合しないようにする。

保管：可燃物と隔離して貯蔵する。密栓して冷暗所に保管する。

## 8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱い場所近くに，手洗い，洗顔設備を設け，その位置を明示する。

許容濃度

管理濃度：設定されていない。

日本産業衛生学会：設定されていない。

ACGIH：設定されていない。

保護具

呼吸器用の保護具：防塵マスクを着用する。

手の保護具：必要に応じて保護手袋を着用する。

眼の保護具：必要に応じて保護眼鏡を着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状：液体

色：無色

臭い：無臭

pH：6.5

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

沸点：100℃

引火点：なし 発火点：なし

爆発特性

爆発限界：爆発しない。

密度：1.14

水に対する溶解度：硝酸アンモニウム結晶 54% (20℃)

チオシアン酸アンモニウム結晶 62% (20℃)

その他のデータ

エタノール，アセトン，ピリジンに可溶である。

## 10. 安定性及び反応性

安定性：通常の使用においては安定である。

避けるべき条件：高温

避けるべき材料：特になし

危険有害な分解生成物：加熱すると一酸化窒素，二酸化窒素，アンモニア，硫化水素ガスを生成する。

## 11. 有害性情報

急性毒性 : 多量に経口摂取すると、硝酸塩の毒性としてめまい、腹痛、嘔吐、下痢等を起こす。

ラット 経口 硝酸アンモニウム結晶 LD<sub>50</sub>=2217mg/kg

マウス 経口 チオン酸アンモニウム結晶 LD<sub>0</sub>=330mg/kg

マウス 腹腔内注射 チオン酸アンモニウム結晶 LD<sub>0</sub>=500mg/kg

局所効果（皮膚、眼など）：眼に入ると眼を刺激する。

慢性毒性・長期毒性：データなし

がん原性 : データなし

変異原性 : データなし

催奇形性 : データなし

生殖毒性 : データなし

その他（水と反応して有害なガスを発生する等を含む）：データなし

## 12. 環境影響情報

移動性 :

残留性／分解性 : データなし

生体蓄積性 : データなし

生体毒性 : データなし

魚毒性 : 水生生物に有毒, LD<sub>50</sub>/96 時間は 1,000-100 mg/l。

魚類に対し, 硝酸アンモニウム 800 mg/l, 3.9 時間で致死。

## 13. 廃棄上の注意 : 大量の水で希釈する。

空容器は内容物を水洗いした後、産業廃棄物業者に廃棄を委託する。

## 14. 輸送上の注意 :

国際規制 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

国連分類（硝酸アンモニウム）：クラス5.1（酸化性物質）等級Ⅲ 国連番号：1942

国内規制 :

## 15. 適用法令

消防法 : 危険物第 1 類硝酸塩類第 3 種酸化性固体（1,000kg）

労働安全衛生法 : 施行令別表第 1 危険物（酸化性のもの）

危規則 : 第 3 条危険物告示別表第 7 酸化性物質

航空法 : 施行規則第 194 条危険物告示別表第 7 酸化性物質

港則法 : 施行規則第 12 条危険物（酸化性物質）

## 16. その他の情報

引用文献

① 科学物質の危険・有害便覧 労働省安全衛生部監修  
中央労働災害防止協会（1992）

② Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed N. I. Sax 他編  
Van Nostrand Reinhold Company(1984)

③ 危険物ハンドブック ギュンター・ホンメル 編

④ 12093の化学商品 化学工業日報社(1992)

⑤ 国際化学物質安全性カード(ICSC) 日本語版 化学工業日報社(1992)

\* この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。

また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の手扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。